

有宵会だより

第101号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

九星と易断による

十月・十一月の運勢

十月八日（寒露）節入り

天道

8	4	6
7	9	2
3	5	1

生氣

破

7	3	5
6	8	1
2	4	9

天道

氣学では亥の八白
十一月七日（立冬）節入



「時事放談」

読者の皆様には平穩無事でお過ごしのことと拝察申し上げます。

暑さ寒さも彼岸までと熱中症も足止めをくらすことでしょうか。

昔ほど会話に出ないのが二十日（九月一日）二百二十日（九月十一日）台風厄日といえます。しかし確率はそれほどでもなく、近年は八月の来襲で早い。気候の変化と言われ、温暖化が原因説になっっています。熱帯の海温が上がるたびに、超級の台風となるので恐れ多いもの。毎年豪快な台風が押し寄せることでしょ

う。多発する災害に対しての対策は雷山小過の九四で大坎の象であるのでまず水害“集中豪雨で河川が氾濫、土砂崩れなど。内卦艮と外卦倒艮のため四年位は乱発しやすい傾向ですね。

そこで年の初めに、天高地異について立筮してた卦というのが中筮で水

水天需之沢風大過であり大雨に洪水、倒壊、陥没、雪害などの異変があるのではないかと推測していましたが。

さてさて春から夏といえば、新型コロナの存在で、コロナ禍に翻弄され手をこまねくばかりで何も出来ない強敵に、首根っ子を押しえられている弱気な姿ばかり。

PCRの検査が出来なくても、自分自身がコロナに感染しているかが易でわかれば一安心です。

相談者の職場でコロナ発生で、心配と大騒ぎでたいへんだと問われる。

そこで風山漸の六二、感染なしと判断、六二は鴻磐に漸む、飲食衍衍たり吉。という爻辞で考えますと、磐は大石の意味、衍衍は和楽の意味なので食事の時は粗飯で、安心して食べてくれる。わが家で飲食が出来るのは内卦艮で止まるからです。

現在では外卦巽の外へ出たの接触はないと見るの

で、また素直に吉の辞と読めば無事であると判断します。しかし読者の中には易占は、簡単なものかと思われるでしょうが然にあらざる。平易の卦と難解の卦があるのです。

新首相は坤為地六五黄裳元吉の判断は臣なり

国会解散は水地比九五比は顯にする時機なので年内解散ありそう。閑話

一 白水星の人の運勢

十月筮―山雷頤の六四
十一月筮―沢雷隨の六三

十月は活気運、目標に向けて頑張る。公私は順調で誤解と口論抑える。

十一月は気が緩む何事も急がず、仕事は実益図るが私事出費、安請け合い禁物。病症回復の兆し。

二 黒土星の人の運勢

十月筮―沢水困の上六
十一月筮―地山謙の六五

十月は慎重ペース、過重は無理せず、年九紫アで無益、過信と言動自粛、家庭愛温かく健康を維持

十一月は平穩ならば吉でも急変は凶、諸事着実さが一番、仕事漸進で金銭確保、体調過信せず。

三 碧木星の人の運勢

十月筮―山天大畜の九三
十一月筮―離為火の九三

十月は自重運、調子に乗らず待つ。仕事は基礎固め対人面は持久型、損得に走ると不調、要足腰。

十一月は公私に関する書類保持、ミス回復と対立せず和解、自説は謙虚、貴重品忘れず、疲労対処。

四 緑木星の人の運勢

十月筮―天水訟の上九
十一月筮―雷沢帰妹六五

十月は旧を守り安全に仕事は欲張らず、自己責任あり、希望は延期。カード類守る。体調診断へ。

十一月は靄が出て先が見えない。私事や家族へ細かく配慮。見聞を広め知恵磨く。食生活無難。

五 黄土星の人の運勢

十月筮―水天需の上六
十一月筮―雷地予の六三

十月は慎重運、徐々に進める。家庭内の用事が重い。仕事は名より実を取る。足腰鍛えて快適に。

十一月は予定通り処理世間の複雑さに直面、対人面の離れに用心。縁故の交際楽し、風邪喉大切。

六 白金星の人の運勢

十月筮―天火同人の九三
十一月筮―水天需の上六

十月は堅実さが評価される。本業で実力を示すわが家も実家へも配慮。心安らかに体に優しく。

十一月は忙しく外出多し。順序通り進める。裏道さけて迷わず。急な物

七 赤金星の人の運勢

要りと歯と喉に気遣い。
十月筮―沢山咸の九五
十一月筮―地雷復の六五

十月は現状維持、良さそうでも裏目に出やすい。仕事は地味新規後回し、金銭しつかり、持病対処。

十一月は吉凶両輪どちらにも片寄らず。平穩に過ぎず。仕事は謙虚で賢い噂気にせず。疲労あり。

八 白土星の人の運勢

十月筮―雷山小過の六二
十一月筮―地水師の九二

十月の運は上向きながら雑事が多い。人を大事に協調。仕事は得意技、家庭は優しく体調温存で。

十一月は自重運、日常生活守り浪費なく。会話毒気で少し驚く。厄介事で解決あり。心身豊かさ。

九紫火星の人の運勢

十月筮一地山謙の上六
十一月筮一火水未濟六三
十月は多事で多忙、一
つずつ処理。平穩恒久で
いく。仕事改善、笑顔に
来福。気疲れと足元用心
十一月は活気月で頑張っ
てみる。小さい努力が実
を結ぶ。自分のペースで
勝つ。秋の健康診断。

七月有宵会報告

今中 陽子

令和二年七月二十五日
(土)、足立区勤労福祉
会館プルミエに於いて、
佐藤宗眩先生司会のもと、
有宵会総会並びに例会が
行われました。

コロナウィルス感染予
防のため、半年ぶりの開
催になりましたが、連休
中の外出自粛要請と雨に
もかかわらず、沢山の会
員の皆様にご出席いただ
きました。

第十一回総会では活動
経過報告、会計報告、活
動計画等の説明がありま
した。

今期もコロナウィルスの
ため、活動が例年より縮
小傾向にあります。

詳細は総会資料をご覧く
ださい。



「福田先生」ご挨拶

有宵会は皆様のお力で
成り立っています。

今回は有宵会発足二十
四年、NPO法人発足十
一年目にあたり、「有宵
会だより」も百号になり
ます。

こういった機関誌が百
号を迎えるという事は大
変なことです。

関係者の皆様に深く御
礼申し上げます。

そしてこれが続けてく
るためには、会の中身、勉
強の質を上げていくこと
が大切です。

今日はお二人の先生に、
気学の方位についてお話
していただきます。

方位は「動より吉凶を
生ずる」という事が本来
の定義ですが、静なる事
にも吉凶があります。

長年の研究で、方位には、
動の方位・静の方位、実
の方位・虚の方位、真の

方位・偽の方位というも
のがある事が解りました。

虚とは虚ろ、虚無の事
です。

虚の方位には行っても
何もならない、ボーツと
なってくるだけです。

では、動かない・その
場にいかなくても頭れる
吉凶とはどういったもの
でしょうか。

今後しばらくの間、こ
ういった事を、実例をあ
げながら学んでいこうと
思います。

私たちの生活に未だか
つて無い、様々な制約を
もたらした新型コロナウイ
ルスについても、同様に
実例をあげて学んでいき
ましょう。

ウィルスという目に見
えない敵に対して、私た
ち人間は無力です。

ウィルスも生きていま
す。

人間と同じように、勢力
(生活圏)を広げようと
しています。

目に見えないからといっ
て、そのままにしてはい
られません。

肉眼では見えなくても、
易を通して見ることが出
来ます。
では、今日この会場にコ
ロナウィルスはいるのか、

易を立ててみました。

得卦は雷地予の初六で、
無しとみえました。

では、この会場にコロナ
ウィルスの保菌者はいる
でしょうか?

得卦は天澤履の初九で、
これも無し、と見ました。

天澤履ですから、皆さん
生活のリズムをキチンと
守っていらっしゃるので
しょう。

抗体を持っているから大
丈夫というのではなく、
菌を持っていないのです。
この会場にいらっしゃる
方のご家族を含めて、保
菌者はいないのか?

地山謙の六五で、これも
ありません。

ここ、プルミエに於いて
はどうでしょうか?

水地比の六三ですから。
これも大丈夫です。

こうして易を立てること
により、未知の事象に対
しても、安心して生活し
ていくことが出来ます。

では、それぞれの事例に
対して、どの占法が適し
ているのでしょうか。
その問題ごとに占法を選
んでいくことが大切です。
コロナウィルスの自粛期
間の、動きの取れない時
に、ずっと実占(実例)
をためて研究してきまし

た。

その結果、かなりの精度
で判断できるようになり
ましたので、終息後に、
記録を纏めてみたいと思
います。

【福妥友嘉莉先生の命式】
昭和十一年二月十日生
本命 丙子一白水星
月命 庚寅八白水星
日命 壬戌五黄土星
数年以前から見えにく
くなってきたため、四月
に眼科へ行ったところ、
白内障と診断されました。

講演『方位に関する実占例』

福妥友嘉莉先生占例①

【占的】福妥友嘉莉先生
ご自身の目の手術につい
て。



【占った時期】平成二十
九年

Table with 2 main columns: 平成30年戊戌盤 and 平成29年丁酉盤. Each column has a 3x3 grid of numbers and characters (巳, 午, 未, 辰, 卯, 寅, 申, 酉, 戌, 丑, 子, 亥).

【福妥友嘉莉先生の命式】
昭和十一年二月十日生
本命 丙子一白水星
月命 庚寅八白水星
日命 壬戌五黄土星
数年以前から見えにく
くなってきたため、四月
に眼科へ行ったところ、
白内障と診断されました。

その先生の所では手術
が出来ないので、紹介状
を書くといわれましたが、
怖いのでお断りしました。

薬だけいただくため通院
していましたが、八月に
検査を受けました。

左目を黒いスプーンの上
うなもので隠し、右目だ
けで見るという視力検査
でしたが、何も見えませ
んでした。

白内障だけでなく、緑内
障も発症していたのです。
お薬は緑内障の進行を止
めるものだったので、す
いつからそんなに悪くなっ
ていたのか分かりません
でした。

左目だけで見えていたので
しょう。全く気が付きま
せんでした。

大変なショックでした。

その時初めて、手術とい
う事を考えました。

近くの眼科のある病院は
南と東の方角です。

東の方が大きな病院でし

た。平成二十九年は丁酉一白水星ですので、方位が悪いのです。平成二十九年は、東には歳破がつき、南は五黄殺です。

翌平成三十年は、南は暗剣殺の上、定位对冲になりますし、東は気が進みませんでした。でも、緑内障は進行性ですから、良い方位になるまでは、とても待ってられません。

そこで、月で選ぶことにしました。平成二十九年十月は、平成三十年と同じ星周りになるので、十月に東の方角の病院を紹介していただくと思いましたが、病院を決めていただく前に、年の方災を少しでもカバーしようと吉方取りをしました。

平成二十九年の九月は、年盤と同じ盤です。西南の七赤が本命・月命とも吉方になりますので、西南の方角にある「来宮神社」に参拝しました。

いつにたく清々しい思いで過ごすことが出来ました。私はご紹介いただく病院を東に決めて、先生にお

願いましたところ、「うーん」と仰って黙ってしまいました。

十一日に伺いたい旨申し上げると、水曜日一日だけ良い先生がいらっしゃる所があるとの事で、南の方角にある病院を薦められました。

十一日は水曜日でしたし、その先生は緑内障も出来る先生なので、もしかしたら白内障も一緒に出来るかもしれないと聞き、南の方角の病院をご紹介いただくことにしました。

しかし、眼の状態は悪化していききました。十一月に手術していただきたく思いましたが、一杯との事で十二月になってしまいました。

十二月は破れも何もなかったのですが、進行が早かったの、それまで持つのが心配でした。結果は、緑内障・白内障ともに手術は無事終了いたしました。

経過も良好でした。視力も1.5と1.2まで回復しました。ここまで回復する人は珍しかったようです。

入院中ずつと、「福田さんは運が良い」と言われ続けていましたので、後

日ご紹介くださった先生に、それはどういう事なのか伺ってみました。紹介状を持って行ってもその先生に診ていただけ

ない事もあるという事と、一か月のうちに緑内障と白内障の二つの手術をして頂けた事でした。

私も緑内障と白内障の手術を一緒にして頂けた事、そして術後も良好である事は、本当にラッキーだったと思います。

実際のところはよくわかりませんが、このように良い先生に恵まれ、痛みもなく、術後も快調で視力も良くなり、読書やパソコンも出来て、電車にも乗れ、色々な方とお話

も出来、好きな事が出来るという事は本当にありがたいと思っております。これが本当の吉方、祐気なのかと、しみじみと感じております。

この事を、福田有宵先生に解説していただきたいと思っております。

「福田有宵先生の解説」 方位を見る場合、その方角が表す特性を知らなければなりません。

大きな病院は、乾・艮・離がそれに該当します。

それが東にあるという事は何を表すのでしょうか。東の方角は、新設、革新的技法を表わします。平成二十九年の西南(坤宮)は七赤ですが、この七赤の祐気は目にと

のような影響を与えるのでしょうか? 本来、目は九紫(離宮)ですが、七赤は涙腺を表

しますし、手術や気持ちが悪くなり、お願いにいく神社が、どのような神社であるかも大切です。

これを知る事は、鑑定で吉方取りを指示するときにも役に立ちます。また、平成二十九年は

一白が中宮にあります。中宮にいる時は、なかなか人の言うことに耳を貸せないものです。それが五黄の象意です。

この病気は五黄の要素を持つているので、それを払拭していく必要があります。そうでない、再発したりするので、再発し

断に行く病院のご相談でした。以前、方位の良い所にある病院に行ったところ、とても良かったので、今回もそうしたいとの事でした。

ご相談者は奥様です。依頼人の命式 昭和四十年十月八日十七時十九分、東京生まれ

節入は八日十七時四十九分) 本命 乙巳八白土星 月命 乙酉四緑土星 傾斜 離宮

平成30年7月盤			
	巳	午	未
辰	8	4 暗剣殺	6
卯	7	9	2
寅	3 月破 丑	5 五黄殺 子	1 亥

依頼人の夫の命式 昭和三十六年九月三十日 生まれ 本命 辛丑三碧木星 月命 丁酉七赤金星 日命 丙寅四緑木星 傾斜 坎宮 依頼人の女性は節入の日

に生まれています。東京生まれということ、生まれた時間に十分足しても、節入時間前なので、前月の九月生まれということで見ます。神仏に対して気前が良く、お詣り行った神社に

ポンと一万円も寄付するような方ですので、神仏に関するイベントにもよく遭遇するという、神仏へのご縁の深い方でもあります。

平成三十一年(令和元年)は西南(坤宮)に五黄が回座しますので、今年の内に行く事をお勧めしましたところ、来宮神社にお詣りすることになりました。

平成三十年七月は、年月が同会して、日盤・月盤が重なれば、最大吉方になるのですが、時盤が思うようにいかないため、一泊することにしました。

十五日(戊申)に行つて、翌日の己酉午後にお詣りしました。九紫でしたので、一泊したことが良かったのだと思えます。

後日、西南の方角の病院に行ったところ、とても良かったとのことでした。

た。
ご主人は三碧なので、西北が吉方になります。七月十六日に一人で、西北の神社にお詣りに行ったそうです。

奥様と同じ病院で検査を受けたところ、とても小さい大動脈粒のようなものが発見されました。紹介状をいただいて、別の病院へ行ったところ

その先生は、これをよく発見しましたね、と発見してくださった女医さんを褒めていたそうです。

こちらの先生は偉い方だそうです。
診断は、消えてしまう人もあるので、それほど気にしなくて良いとの事でした。

良い先生に見ていただいたと喜んでいらつしやいました。

良い先生に見ていただいたと喜んでいらつしやいました。

「福田有宵先生の解説」

六白の吉方は、一から十までキツチリとした内容で事が運ぶという事があります。

完全とか全くというのが六白の象意です。

六白の方位を取ると、本人も理論的な事を望むようになりませう。

良い先生だから任せな

さい、というのでは納得出来ませぬ。

しつかりとした説明を望みます。

本人の体質なり特徴は、星に表れます。

離宮傾斜の人は目をよく使います。

離宮・目には知りたい、覚えたいという思いがあります。

能力を高めたいという人は、目を酷使するので、目を上手に使い、上手に休ませてあげる必要があります。

また、神仏に多額の寄付をするお話しがありました。

したが、八白・四緑・九紫の人には、そういった傾向があります。

自分の実占例だけでは足りませぬ。

こういった他の方々の実占例を聞き、参考にすることは重要なことです。

平成三十年の九紫中宮のところを見てみましょう。

月命四緑に暗剣が付いています。

この四緑が回座する離宮は、定位盤で見ると傾斜の九紫の位置です。

離宮に暗剣殺・五黄殺・破れが付いている時は、目を酷使しているので疲

れている状態です。

そして、目の手術を必要とするのも、こういった時です。

また、良い方位を選んで手術をしたにもかかわらず、上手くいかなかったりする事もあります。

それは九紫中宮の時に多いです。

中宮で吉方に行けないのです。

これが運というものでしょう。

交通事故で怪我をして手術をする時も、後で調べると暗剣の方位だったります。

こういった事は研究課題にしていくと良いでしょう。

病院を変えたいのはどうしてなのでしょう？

変える事により、運を良くする、ツキを呼ぶようにしなければなりません。

一白は研究熱心な病院で、じっくり調べてくれます。

ご夫婦揃っての吉方取りという事ですが、こういった事は一般に女性は熱心ですが、男性はあまり熱心ではありません。

理論を求めるからでしょう。

ご夫婦の場合は、共通点を探すことが重要です。

一白と九紫は共通点があります。

一白の中に九紫が、九紫の中に一白があるからです。

両方とも「発見する」という象意があります。

運が良いとは、ひとつには人脈に恵まれるという事があります。

人脈とは、ポイントとなる時に良い人と巡り会えるという事です。

運氣は巡ってくるものです。

三年前から考えていくと良いでしょう。

講演「方位に関する実占例」河野有泉先生

占例①

【占例】H様ご子息の移住

【相談者】友人のH様(女性)

令和二年七月八日に架電にて相談有り。余程心配だったのか、翌日、お嫁さんとお見えになりました。

相談内容は、令和二年九月一杯で、ご子息がお住まり壊されるため、出なければならぬ。

七月六日か七日の節入辺りて家を購入。頭金五十万円を支払う。購入した家は、東北(良)の方角。引越は八月のお盆の頃で、運送屋さんの手配も済んでいるそうです。

新居に住まう人は、ご子息、その妻、ご長女の三名です。それぞれの命式は

令和2年9月盤			令和2年8月盤			令和2年7月盤			令和2年年盤		
日	午	未	日	午	未	日	午	未	日	午	未
要	5 五黄殺	7 申	要	4 暗剣殺	8 申	要	7 申	9 申	要	2 赤魂	4 申
利	3 三魂	3 酉	利	9 卯	4 酉	利	3 三魂殺	5 五黄殺	利	5 五黄殺	7 七魂殺
害	4 暗剣殺	2 辰	害	7 五黄殺・月破	3 辰	害	6 月破	4 辰	害	1 三魂	8 辰
	丑	子		丑	子		丑	子		丑	子

ご子息 平成三年一月二十六日生(二十九歳)
本命 一白水星
月命 六白金星

吉方位 七赤金星
妻 平成七年六月六日生(二十五歳)
本命 五黄土星
月命 七赤金星
吉方位 二黒・八白・六白
長女 平成三十一年二月二十七日生(一歳四ヶ月)
本命 八白土星
月命 二黒土星
吉方位 九紫・六白・七赤



H様は気学を学び、方位や日取りを気にする方なのですが、ご子息はそういったことに全く興味が無く、勝手にやっつてしまうとの事でした。購入時の七月は、月破が付いています。引越予定の八月は五黄殺の上、月破ですし、年盤では東北はご子息の本命殺に当たります。大変悪い時期なのですが、アパートの取り壊しもあり、たとえ頭金を捨てたとしても、今から新

たな住居を探す事には無理があります。

乳幼児がいるので、小月建・八白も付いていないこともあり、結果的には、九月に東北(四緑)で引越

越しすることにしました。念のため、九月の引越で大丈夫か、易も立ててみました

ましたが、地水師の九二で大丈夫でした。

とはいえ、本命殺に月破、五黄殺もあるとなれば、年盤の一本の本命殺がどのように作用してくるのか、私としては心配です。対処策として、氏神様へのお詣りを薦めました

が、本命殺のダメージを和らげるためには、どのくらいの日数お詣りすれば良いのか、自信が無かったので、福田先生に伺いました。

福田先生からは、二十一日、五十日、百日のどれかといったご指示をいただきました。

方位避け神社である検見川神社のお祓いも受けて貰うことにしました。

新居からご子息の現在の勤務先までは、時間的に二時間半かかりますがご本人によると転職の予定

だそうです。家相は頼まれていません

でしたが、福田先生から「北々東に問題がある」と伺いましたので、チラシで確認してみました

が、北から東に欠けて階段のようにジグザグに欠けていたので、その辺りはいつも綺麗にして、お塩で清めるようお話し

しました。

吉方位というより、それ以外にやりようがないといったものでした。とても喜んでいただけは

しましたが、心配も有り、責任を感じた案件です。

「福田先生の解説」この件は全てにおいて

後手に回っています。既に決めてしまった、やってしまつてから、見て貰うのは順序が違

います。こういった場合は、やってしまったことの中から

答えを導き出すしかありません。年盤の一本の本命殺ですが、五黄以外の人は、暗剣殺がつく場合があり

ます。本命殺だけなのか、暗剣殺や破れが付いているのか、また、本命殺となる

異なります。本命殺は心身ともに影響を及ぼす、刺激を与え

る、問題が起きるところです。H様のご子息の場合、

一白の意味と定位盤八白(良宮)の意味を考える必要があります。

良(八白)は身体を表

します。一白は下腹部・腎機能・ホルモン系があります。仕事

が忙しくて疲れが溜まる、しがらみがあつて

抜けれられない、関節の痛み、怪我などに注意が必要

でしょう。体質(気血)が変わります。判断力が変わつてくる

こともあるでしょう。これはとても大きな事です。体質は、本命・月命・傾

斜で見ます。本命一白、月命六白の人の傾斜は、九紫(離宮)

仲良く暮らすにはどうしたら良いか、考えなくては

なりません。方災については、自分の星が、中宮に入った時

と定位に戻った時の二回、リカバリー出来るチャンス

があります。他にも吉方取りで補う

方法があります。一回のマイナスを補うには三回の祐気取りが必要

です。日の方災であれば、氏

神様へのお詣りは一回から三回で良いのですが、

今回のように引越という大きな事であれば、縁起

の良いといわれる二十一日、五十日、百日くらい必要

となります。次の課題は、どの吉方を取るかという事です。そして不思議な事に、

十四日に会つて鑑定しました。

家相を見てほしいのだが、家の設計図は出来上が

っているところがあるので、直せるところがあれば、参考に

する程度との事でした。

五月に夫の実家を解体。六月に建て始め、十月から十一月に完成予定。

新居には、夫の母、夫婦、子供三人の六名です。

それぞれの命式は次の通りです。「義母」本命 六白金星

「夫」本命 二黒土星

本命 九紫火星

本命 一白水星

「妻」本命 九紫火星

本命 八白土星

「長女」本命 四緑木星

本命 二黒土星

「次女」本命 二黒土星

本命 八白土星

「長男」本命 五黄土星

本命 七赤金星

「次男」本命 七赤金星

本命 七赤金星

令和2年3月盤				令和2年年盤			
巳	午	未	申	巳	午	未	申
6	2	4	中	6	2 破	4	中
辰	卯	寅	酉	辰	卯	寅	酉
5	7	9 暗剣殺・月破	西	5	7	9 暗剣殺	西
五黄殺				五黄殺			
1	3	8	戌	1	3	8	戌
丑	子	亥		丑	子	亥	

令和3年1月盤				令和2年12月盤				令和2年10月盤			
巳	午	未	申	巳	午	未	申	巳	午	未	申
5	1	3	申	5	2	4	申	5	4	6	申
五黄殺		月破		五黄殺	月破			五黄殺	暗剣殺		
辰	卯	寅	酉	辰	卯	寅	酉	辰	卯	寅	酉
4	6	8	西	4	7	9 暗剣殺	西	4	9	2	西
				五黄殺				五黄殺			
1	3	7	戌	1	3	8	戌	1	5	1	戌
丑	子	亥		丑	子	亥		丑	子	亥	

*子供連の引越 *義母の引越 *夫婦の引越

前、一階で飲食店を営んでおり、現在は廃業して

解体する夫の実家は以

夫の母が二階に住んでい
ます。

夫婦と子供たちは新居
の東北にあたる賃貸マン
ションに住んでいます。

この五人が方位変えす
る経済的余裕はありません
ので、新居が完成する
まで、現在の賃貸マンシ
ョンに住む予定です。

また、この年は良宮に
一白が回座しているので、
夫婦とも九紫のため、水
火の激突になるのが気に
なります。

家を壊す場合は、最低二ヶ
月間くらい気抜きをした
いのですが、その期間が
なく、そこに住んでいる
義母（六白・二黒）の吉
方位の七赤は中宮でとれ
ないので、せめて新居に
入る時に六白の吉方位で
ある東北の一白がとれる
よう、吉方位ではないの
ですが、出来るだけ早く
西南の四緑方面に仮住ま
いのアパートを探すよう
に、アドバイスしました。

なかなか見つからなかつ
たため、結局、妻の実家
の二階に移転する事にな
りました。

気抜きが充分に出来ない
ので、壊す家の一階には
建てるまでの間、井一杯

くらしいの盛り塩をする事
と、氏神様へのお詣りも
お願いしました。

義母については算命学で
も、見てみました。

西南の四緑は義母にとつ
ては吉方位ではないので
すが、悪い方位ではない
と割り切りました。

また、左凶のような並び
で三合になるため、運勢
的に注意が必要な事も伝
えました。

この場合、老人は身体に

算命学を参考にした
義母の命式

年	庚辰
月	辛巳
日	庚申

きます。

家相としては、悪くは
なかったのですが、家の
形に欠けがあったので、
欠けた部分を三分の一程
度に直し、トイレについ
ては便座の位置をずらす
ことで対応しました。

敷地が台形のところは気
になったので、木を植え
てと思ったのですが、駐
車スペースの関係で断念

しました。

今年にはコロナの関係で工
事が遅れていて、取り壊
しは済みましたが、建築
はまだで、更地のままに
なっています。

十月の引越までに完成す
れば良いのですが、私の
場合、完成していなくて
も寝泊まりできる状態な
ら、家具は後回しにして、
引っ越すことでよしとし
ています。

福田先生に質問ですが今
回の場合は、本来なら壊
す前に気抜きするものが、
コロナウィルスのため更
地にしてからそのままに
なっていました。

気抜きは更地にしてから
でも構ないのでしょうか？

「福田先生の回答」

本来は家にこもってい
た「気」を抜くので、取
り壊す前が良いのですが
諸事情で出来ない場合、
更地にしてから時間をお
くのも構いません。

占例③

【占的】学校選び

学校選びについての相
談を受けた場合、どこを
ポイントに鑑定するか
悩ましいところですが、
私はそのお子さんが入学

する年の年盤・月盤の吉
方をお薦めしています。

試験日を規準とするな
ど色々考え方があると思
いますが、四月から継続
的に通うという事を重視
しています。

占例として、河野先生
のお孫さん（お嬢さん）
の中学受験。

当初は国公立を考えて、
塾も国公立に強いところ
にしていましたが、教育
の理念から、国公立より
も、私立が本人にあって
いると思いい、私立の中
高一貫校に変更したいき
さつがあります。

平成十九年生まれ
本命 二黒土星
月命 一白水星
吉方位 六白・七赤
令和二年の吉方位は八
白。

令和二年四月六日の入学
式の日を見て、吉方位と
なる学校でみます。

吉方位の学校は、年盤で
見ると①東南（六白が回
座）②西北（八白が回座）、
月盤だと①東南（五黄殺）
②西北（暗剣殺・月破）
となるので、残念ながら

吉方の東南・西北は選べ
ません。

西南の方位の中で本人の
気に入った学校を選ぶこ
とにしました。

ですが、今年にはコロナウ
イルスの関係で入学式もな
く、オンライン授業で、
登校日も六月から徐々に
で、通常の通学体制にな
るのは七月一日からになっ
てしまったので、入学式
の吉方位は無駄になって
しまったのですが、これ
は仕方ありません。

学校選び・受験に関して
は、色々考えさせられる
こと、思うことがありま
した。

それについても、お話し
ようと思います。

二〇一八年（五年生）か
ら学校見学・説明会に行っ
ていたのですが、その年
の年盤で暗剣殺の南の方
位にある学校は、翌年に
回すことにしたのですが、
二〇一九年になって行く
うとしても、小学校の行
事に重なってしまったり、
抽選に外れたりして、こ
とごとくいけませんでし
た。

この学校は受験をやめま
した。

行けなかった学校に関し
ては不思議な遭遇もあり

ました。

例えば、大丈夫といわれ
た学校に願書を出しに行っ
たところ、何度も行った
ことのある学校なのに、
その日に限って一本、曲
がるるところを間違えたり、
校門のところまで、親は行
きなさいと言っているの
に、子供は行きたくない
と言っている親子の姿を
見かけたりしました。

わずかの時間にこういっ
た事を見せられるのは何
か意味があるのでしょうか？

もしかしたら入学してか
ら、こういう苦労がある
事を事前に見せられたの
かもしれない。

また試験日には、千二百
人余の受験生が、それぞ
れ四十人くらいに分けら
れて、試験を受けるので
すが、その中で、幼稚園
でバトルをしていた子と
同じ教室になってしまい、
びっくりして心ここにあ
らなずで、試験に臨むこ
とになってしまいました。

ここは行くべき学校でな
かったと判断しました。

福田先生がお西様の時に、
「山」の字が入った学校
に行きますよといわれま
した。

レベルが高い学校だった

ので気がかりでしたが、その通りになりました。

「福田先生の解説」

とても良い題材をあげてくださいだったので、皆様も良い勉強になったと思います。

学校の問題は、気学の場、流派によって違いがあります。

方位で選ぶ場合は、申し込んだ日、試験日、入学式の日で見るという考え方があります。

ご父兄からのご相談は、「どこに行けるか」が多いので、全体のレベルを考えて入学できるか、受かるのはこの学校とお答えすることもあつてしよう。

また、大学受験の場合は、現役で行けるか浪人なのかという事もあるでしょう。

入ってからうまくやっいていけるかでなく、入ってしまえばこつちのものという考え方もあります。志望校がある場合、親子ともに高望みしてしまふこともありまふ。

高校受験の場合は、現役入学が前提です。

二次募集・三次募集でもいいから是非でもと

いう事がありますが、こういった時など、ここを落ちたら行くところがなくなってしまうので、占う方も身を削られる思いがします。

人生で一番難しい問題は、二者択一の問題です。

右か左か、受かるか落ちるかの問題は本当に大変です。

いくつか選択肢がある方が楽なのです。

福田有宵先生、福田友嘉莉先生、河野有泉先生 貴重なお話をどうも有り難うございました。

祝会報100号記念会

福田 有宵

NPO法人 岳易館・有宵会の会員・教室同人誌友の皆様、この誌面より謹んでご祝詞を申し上げます。

このたび会報（有宵会だより）は、100号記念を迎えました。

創刊は平成一六年一月なので、今年の七月まで十六年間の長期にわたり一度も休刊することなく継続してきました。

編集長の佐藤宗眩先生 協力者の伊藤瑞香先生の 弛まぬ奉仕、ご尽力によ

るものです。

当初、会報の作成は手間暇が掛かり、個人の負担になるので躊躇しましたが、佐藤先生の勇氣ある決断でスタート、その後は編集お任せで今日まで、見事にまとめてくださいました。

例会（研究・講演）は奇数月に開催、その時に会報を配るので、前日には仕上げるわけですが、九星と易断による翌月の運勢の原稿を、前日にお届けしたような次第で、ご迷惑をおかけしたなど、慙愧の思いです。

例会での楽しみみの一つが会報であり、人気銘柄が一番のようでした。

会報の一ページは、九星による翌月の運勢で、二ページは前回済ませた例会内容の筆録です。研究発表、講演記録など多種多様であるので骨の折れるものでした。

筆録者は、全部を詳細に忠実に書いておきたいとの意思があるのでしよう。一字一句を正確に記しているの、仕上げるのに半月や一月位の時間をついやしたことでしょう。執筆の方々には感謝を忘れてはおりません。

ご協力ありがとうございます。

例会における記事が、細かく丁寧に書かれているので参考になること、時々再読、復習をしてくださいれば幸いです。

振り返ると、開始のときに原稿は書けない、文才がないからと言われた方も、数回の経験で文才の芽が出て、今では磨きのかかった文章表現で開花しています。

諺にも習うより慣れてみる。慣れることで内在している才能が輝くものが表われてくるものです。

また4〜5ページになると、自由課題のコナーには、実占例あり、占法の研究あり、社寺参拝歴史散歩、随筆など盛り沢山の原稿が載っておりまふ。興味津々、占法の中にはさらりとした文意に秘術を入れていきますので探索をしてください。

平々凡々の内容の中に極意があるものと。気を付けて学びたいですね。6〜8ページに満載された記事の中には、人生論に関する箴言が多くあつたことです。警句もあり、中庸の言葉など珠玉の人生訓の数々で、学

ぶところが多く参考になりました。この部分は佐藤先生の知恵袋です。

それから遠く大阪の境から、たびたび玉稿をお寄せいただき、歴史観の豊かさに柔らかな見聞録に感心致しました。投稿の数々有難うございます。

日比谷松本楼に一月三十日に打ち合わせ、記念会は七月二十三日（海の日）に決定、伊藤先生の縁故の八重樫さんの快諾、二十周年の様に盛会にしましょうと決まりました。

その後はコロナ禍問題で自粛、九月二十六日に変更後も自粛に追い込まれてしまい、残念の極みとなり来年に期すことに致しました。

百回と言えば百歳に通じるとすれば、上寿の祝賀ですね。

お目出度うございます。福田 有宵

「福田有宵先生との縁」

との縁 牧野 有峰

「光陰矢の如し」と有名な諺があるように月日が立つのは早いもので、令和二年九月も過ぎ去り福田有宵先生に運命学を学んだのも、遠い昔になりました。

思いおせば平成二十八年六月の、有宵会発足二十年の記念すべき会を迎えましたとき。

以前私は千葉の茂原に同窓会があり、帰路に向かう途中酒酔い運転の車に衝突され、大事故を起こしたのでした。

牧野さん、生命があつただけでも幸せだよ、その生命が無かつたものとして、この経験を人生に何かで生かしたいと思ひました。

その後、私の近くに偉い運命学の先生が居るから行きませんか、と誘われて訪れたのが綾瀬産産学園でした。

私の運命はそれから百八十度の変化でした。

先生との出会いは偶然的なものではなく、必然的な縁であつたものと運命の不思議さを、今でも強く感じております。

福田先生のような立派なお方に勉強を学べるのならと即入会致しました。

それから何年過ぎたのでしょうか。この素晴らしい学問を一人でも多くの方に、運命学の教えを広めたいと痛感しました。

そこで有志を募り、有宵会を立ち上げることに

したのが、発足の経緯で
した。

初回は派手な演出をし
ないで、全て手作りであ
場を仕上げた思い出が、
強く印象に残っています。

現在続けている例会の
運勢判断は、気学と易を
交互に取り入れての解説
は、初心者でも実に分か
りやすく、それを絶妙な
会話で詳しく説明される
ので、会員の皆様には大
好評でした。

初めの頃の例会は、毎
月開催され奇数月は綾瀬
偶数月は浦和教室で、年
十二回でした。

浦和は三年位で中断し
現在は綾瀬ブルミエで活
動しています。

さて本日は有宵会の会
報一〇〇号記念に当たり、
心よりお祝い申し上げます。
長期にわたり毎回充
実した内容で貴重な会報
です。

有宵会の歩みが刻まれ
た歴史となりますが、会
報を支えていただいた編
集長・執筆者の方々に感
謝申し上げます。

有難うございました。

末筆になりましたが、
福田有宵先生のご指導を
いただき、会員の皆様と
親睦を深め、さらなる有

宵会のご発展を心からご
祈念申し上げます。筆
を擱せていただきます。

合掌

会報一〇〇号記念 に寄せて

伊藤 璃香

「有宵会だより」一〇〇
号の記念を迎え、心より
お祝いを申し上げます。
創刊号は平成十六年一月
でしたので、今から数え
て十六年前になります。
休刊することなく、一〇

〇回を積み重ねたのは、
編集長の佐藤宗眩先生の
努力とご尽力です。原稿
を編集したり作成に至る
まで、たいへんな時間と
労力が必要でしたね。奥
様もお手伝いをしてくだ
さったことを伺っており
ます。感謝いたします。

現在会員数も増え、百
十数名の方々が会報を読
んでくださり、その中に
は有宵会だよりを直ぐに
見たいと発行日を楽しみ
にしている方々、会報冥
利につくものです。例会
で会報を配布をしますが
当日の欠席者には郵送し
時々ご返事のお便りをい
ただいたりしたことなど
思い出します。
私も事務局を担当して
いましたが、多用で聞き

もらしたことなどありま
したが、会報をゆつくり
と読み、占法を学ぶ、錬
磨に励んだことが夢のよ
うに記憶に残っています。
今は事務局を若手の方
に交代、順調に処理して
くださっているので安心
です。次代を背負う皆さ
まのご活躍をお祈りいた
します。
佐藤先生永い間ありが
とうございました。



一〇〇号記念おめでとう



ございます。

【NPO通信】

次のかたがたより、有
宵会活動賛助のご寄付を
賜りました。厚く御礼申
上げます。*八月十四
日現在

(敬称略・順不同)

- 阿部哲子・森本道子・木
 - 村真理子・今中正美・今
 - 中陽子・美馬朋子・堀内
 - 憲子・半田晴詠・岩崎杏
 - 泉・天川鼓悠・濱野延珠・
 - 高田玲照・久保田恵都子・
 - 大橋初枝・淵上禮子・金
 - 子智佳子・杉本侑穂・千
 - 葉一理・牧野有峰・清水
 - 奏琉・川又早苗・平柳真
 - 由・河野有泉・福田友嘉
 - 莉・匿名希望・八川林加
- *本掲載は前後する場合
がございます。ご了承く

【事務局だより】

■次回例会のご案内
・日時/令和二年十一月
二十八日(土)午後一時
十五分〜五時
・場所/足立区勤労福祉
会館(綾瀬ブルミエ)
第一ホール
・講演/第一部・検見川
神社教学部長 水谷智賢
(みずたにのりやす)様
による特別講演

第二部・福田有宵先生に
よる「令和二年の回顧」
他
*ご講演者・内容は、予
告なく変更する場合がございます。
ご了承ください。

【再掲】■ご継続・年会
費について
七月から新年度(二〇二
〇年度)となりました。
ご継続年会費の納入がお
済みでないかたはお手続
きをお願い致します。
◎年会費・8千円
※7月の有宵会だより送
付時に、「有宵会・銀行
口座のご案内」を同封し
ております。
※年会費およびご継続に
関してのご相談は、福田
有宵先生・佐藤宗眩先生・
事務局八川林加までご連
絡ください。
※事前のご相談がなく、
十月末時点までにご継続
(年会費)の確認が取れ
ない場合は、会報送付等
をお止めすることに致し
ました。ご了承ください。

■七月度総会参加者
四十七名のかたがご参加
されました。(懇親会は
中止)

■ご退会者報告
6月末で次のかたがご退
会されました。(順不同)
三枝白繪様・斉藤幸子様・
石黒秀子様
長年のご活動に心より感
謝申し上げます。

今年も残り3か月を残す
ところとなりました。コ
ロナ禍との共存は暫く続
きますが、このような時
だからこそ出来る事は何
かを前向きに考えて参り
たいと思います。収穫の
秋は楽しみですね。皆様
もお元気で過ごしてくだ
さい。

事務局長 八川林加

編集後記
皆様のご協力のお陰
で無事に一〇〇号を迎
えることが出来ました。
心より感謝申し上げます。
これからも原稿よろし
くお願い致します。
尚、今回沢山の方々が
らの一〇〇号のお祝い
の言葉を頂戴致してお
ります。紙面の都合上
二回に分けて掲載させ
ていただきますので、ご
容赦ください。